

# 「あしたばの家」通信

25周年記念号

まだまだ寒い日が続きますが皆様、いかがお過ごしですか。

あしたばの家も誕生して25年を迎えます。四半世紀という永い歳月を感じますが時は瞬く間に過ぎ去ったというのが実感です。5人だった仲間も今では15人になりました。仕事は単調ですが毎日、ワイワイ、ガヤガヤ、和気あいあいと楽しい1日を過ごしています。自立支援法はどうなるの？先が何も見えない中でみんなの心の拠り所

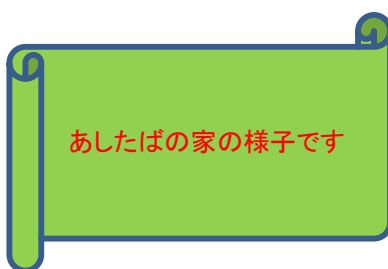


であるこの「家」を守っていくにはどうすればいいのか、工賃収入はもっと増やせないのか、1人1人の個性を生かした自主製品の開発は出来ないのか、毎日、そんなことばかり考えています。

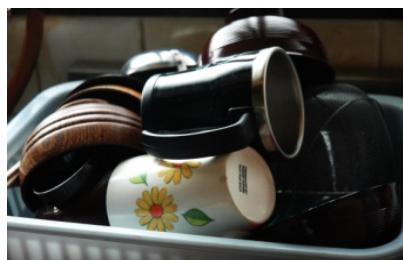
今、運営委員会では法人格の取得に取り組んでいます。法人であることの良し悪しはあると思いますが、新たな出発の起点にしたいと考えています。(あしたばの家運営委員会)



水引、一本一本にそれぞれの想い



月2回の味噌汁、昼食時の楽しみ



掃除に食器洗い、自立訓練



仕事を終えて



寒い一日でした



プランタンで野菜作り

## 鳥取砂丘にいきました

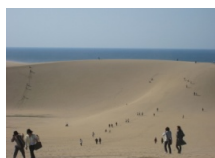
昨年、10月19日～20日にかけて鳥取に一泊旅行しました。一日目は砂丘、砂の美術館、砂像展を見学し、夜は全員、カラオケで盛り上がりました。二日目は蒜山高原のジョイフルパークでゴーカートやコーヒーカップに乗り、みんな童心に帰りはしゃぎました。昼食はジンギスカン。それぞれ自分の分は自分で焼いて満腹。楽しい二日間でした。

### (仲間の感想)

- ・砂浜と砂丘、海と湖の景色が良かった。心が落ち着きました。
- ・楽しかったです。よく眠れました。次回も宜しくお願いします。
- ・青い海、高い空、美しい砂丘にため息が出た。日常のストレスはどこかに消え去り、私は旅の人となった。
- ・食事が全体的に良かった。また行きたいです。
- ・カラオケが楽しかった。寝る前に皆で人生観とか色々な意見を言う機会があればよかったと思います。
- ・鳥取は初めて。若い方とのカラオケ、料理もよかったですし楽しい思い出になりました。
- ・旅行は毎回、楽しみにしています。砂丘の風景が良かったです。息抜きが出来ました。



砂の美術館・砂像展にて



砂丘です



夕食の一部です



朝食です



昼食です



## すまいるやわた2009

11月15日・すまいるやわた2009。やわた作業所、きろろん、ほっと、そして、あしたばの家の4施設で共同開催しました。初めての試みでしたが有意義な一日でした。来年度も「すまいるやわた2010」を開催予定。おもしろい企画を考え中です。がんばりま〜す。



## クリスマス会

12月21日・クリスマス会。旅行に次いで多くの仲間が集まる日。午前中は仕事。昼食は心のこもった手作り弁当に舌鼓。そしてこの日のメインイベントはビンゴゲーム。数字が読み上げられる度に歓声やため息。景品は生活に直ぐに役立つ品々。仲間の一人が「きよしこの夜」を独唱。それぞれに特技があるものです。最後にみんなでケーキを食べ散会しました。

## 「家」を探しています

「家」には愛着があります。しかし狭いです。作業所は6畳と4畳半の二間。作業場と事務所、食事室を兼ねています。疲れても休息する場所もありません。狭さゆえに仕事の量や内容にも制約を受け、作業効率も悪く、時として仲間のストレスにも繋がります。作業所は仲間と出会い、共に働き、レクレーションを楽しみながら社会復帰への自信をつけていくための大切な家です。みんなの心の拠り所となる「家」を探していますが移転費用の問題もあり私たちの力だけでは限界があります。借家や借地など、情報を頂ければ幸いです。



ガラポンビンゴ

## 絵画展をします

新施設への移転とあしたばの家の活動を多くの方に知って頂きたいとの思いでチャリティ絵画展を企画しました。絵画展ではピカソ、シャガール、東山魁夷、平山郁夫といった国内外の巨匠の作品120点余りを展示するとともに、オーストリアのミハエル・クーデンホーフ=カレルギー画伯をお招きして、ご自身の作品展示やサイン会も行います。世界のトップレベルの文化との出会いが素晴らしい感動と心の触れ合いを呼び、豊かな地域作りの一環になればと思っています。是非、ご来場下さい。心よりお待ちしております。

\* 画伯は、1987年、NHKで放映された「ミツコー二つの世紀末」(吉永小百合主演)で取り上げられた、クーデンホーフ=カレルギー伯爵夫人(青山光子)の孫に当たる方です。

2010年3月20日(土) ~ 22日(月・祝)

八幡市文化センター4階小ホール

10:00 ~ 19:00 (最終日は18:00まで)

招待作家 ミハエル・クーデンホーフ=カレルギー画伯(サイン会開催)

主催 あしたばの家チャリティ絵画展実行委員会

後援 八幡市 八幡市教育委員会 八幡市社会福祉協議会 (財)京都新聞社会福祉事業団

エンジョイテニスクラブ

協力団体 やわた作業所 きろろん

入場無料



クーデンホーフ/ベルヴェデーレ宮からの眺め

## ご協力ありがとうございます

自主製品の制作にあたっては、ホテルグランヴィア京都様、裁縫サークルふきよせ様、西陣織会館様の御支援御協力を頂いております。またフレンド様からはフリーマーケット売上金の御寄附、八幡市社会福祉協議会様からは歳末助け合い見舞金の御配分を賜りました。心より御礼申し上げます。

発行 あしたばの家運営委員会 八幡市上津屋浜垣内121番地 Tel/Fax 075-971-2350